

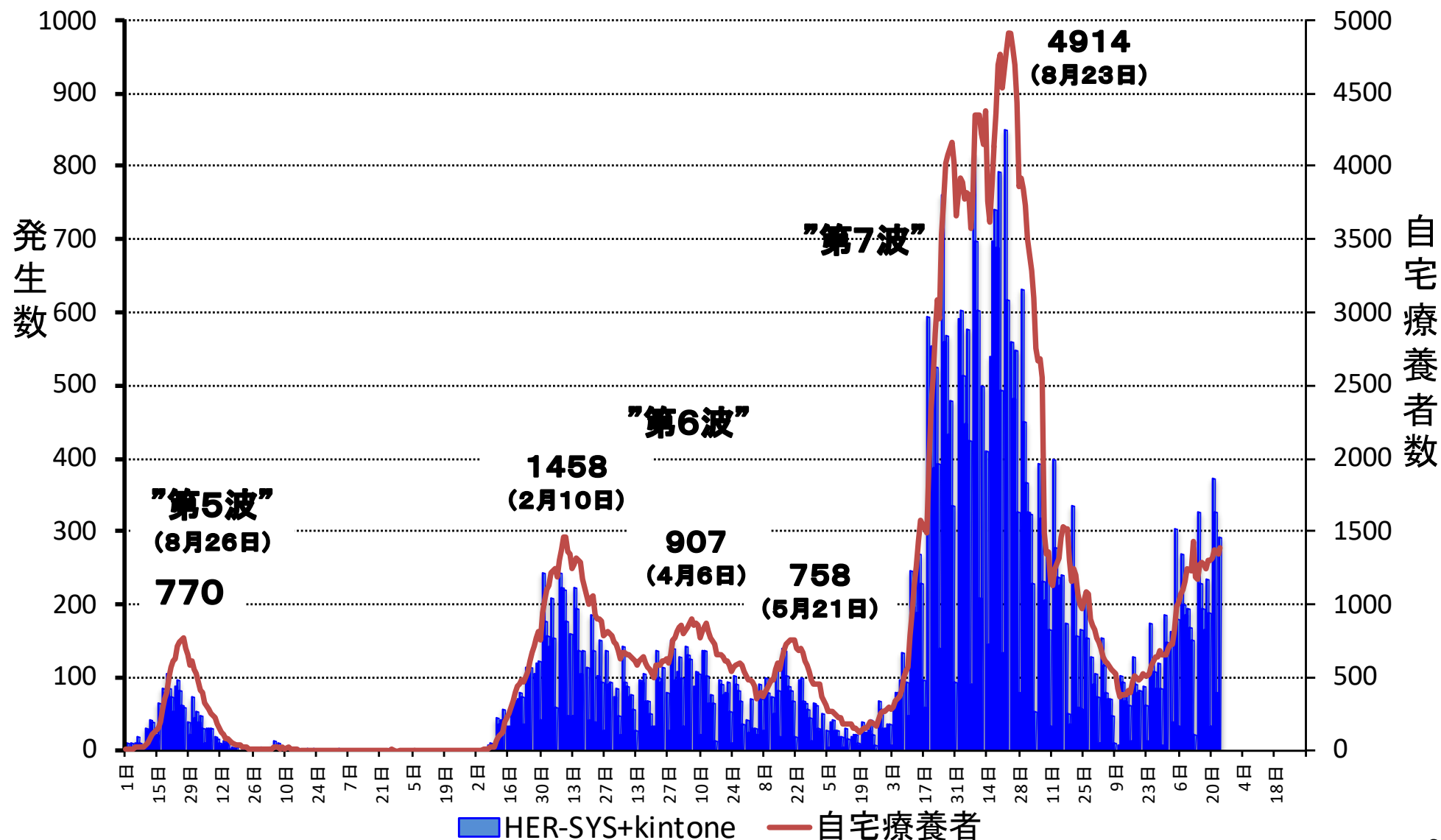
令和4年11月29日(火)
桑名市地域包括ケアシステム推進協議会

新型コロナウイルス感染症 “第8波”に備えて

三重県桑名保健所
長坂 裕二

“第5波”以降の感染状況

桑名保健所管内

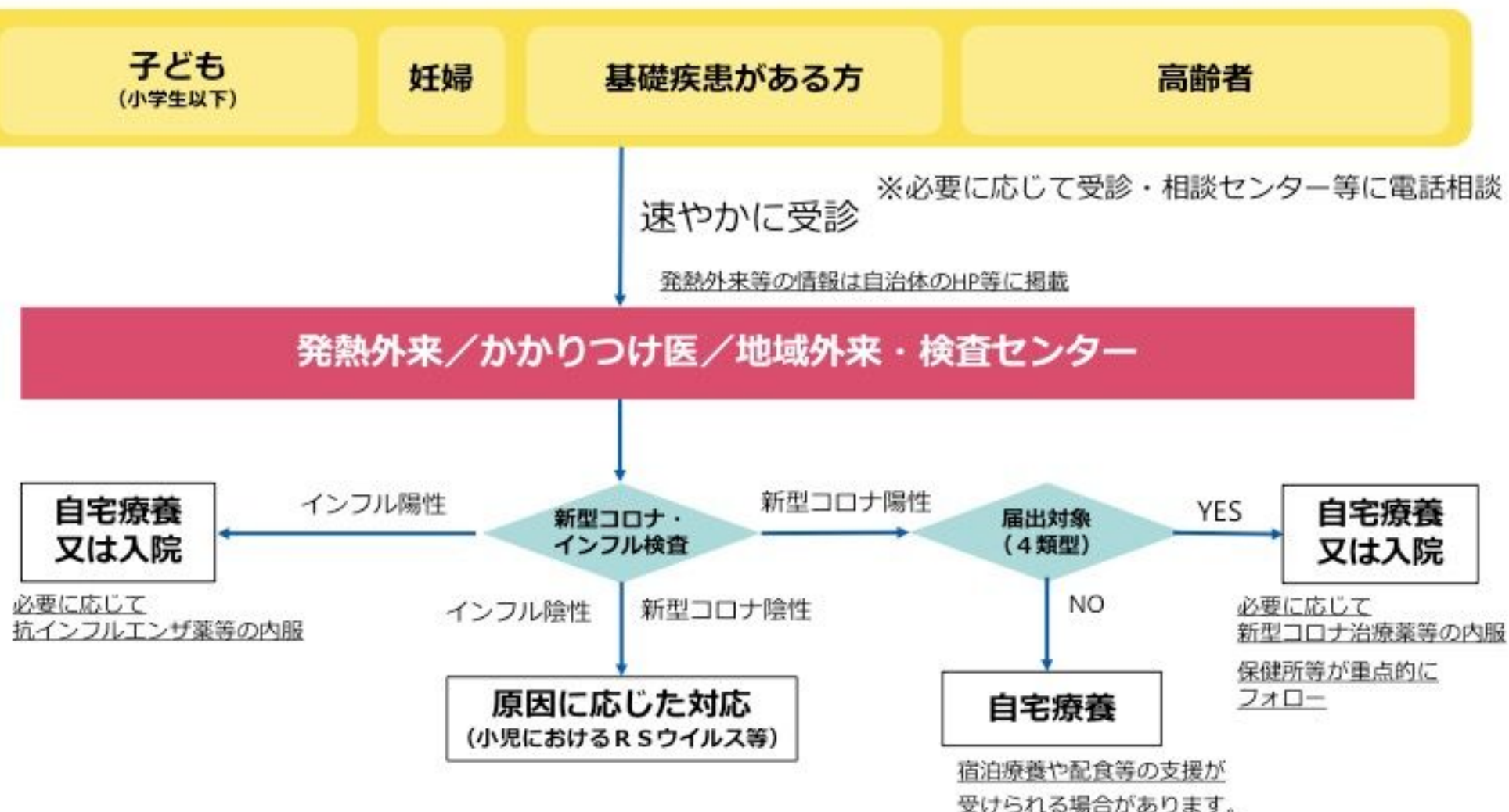


新型コロナ・インフルエンザの大規模な流行が同時期に起きる場合に備えた **重症化リスクのある方**の外来受診・療養の流れ（イメージ）

資料3

＜重症化リスクのある方の発熱等体調不良時の外来受診・療養の流れ＞

※このフローは標準的なモデルです。
各地域の状況に応じて変更される場合があります。

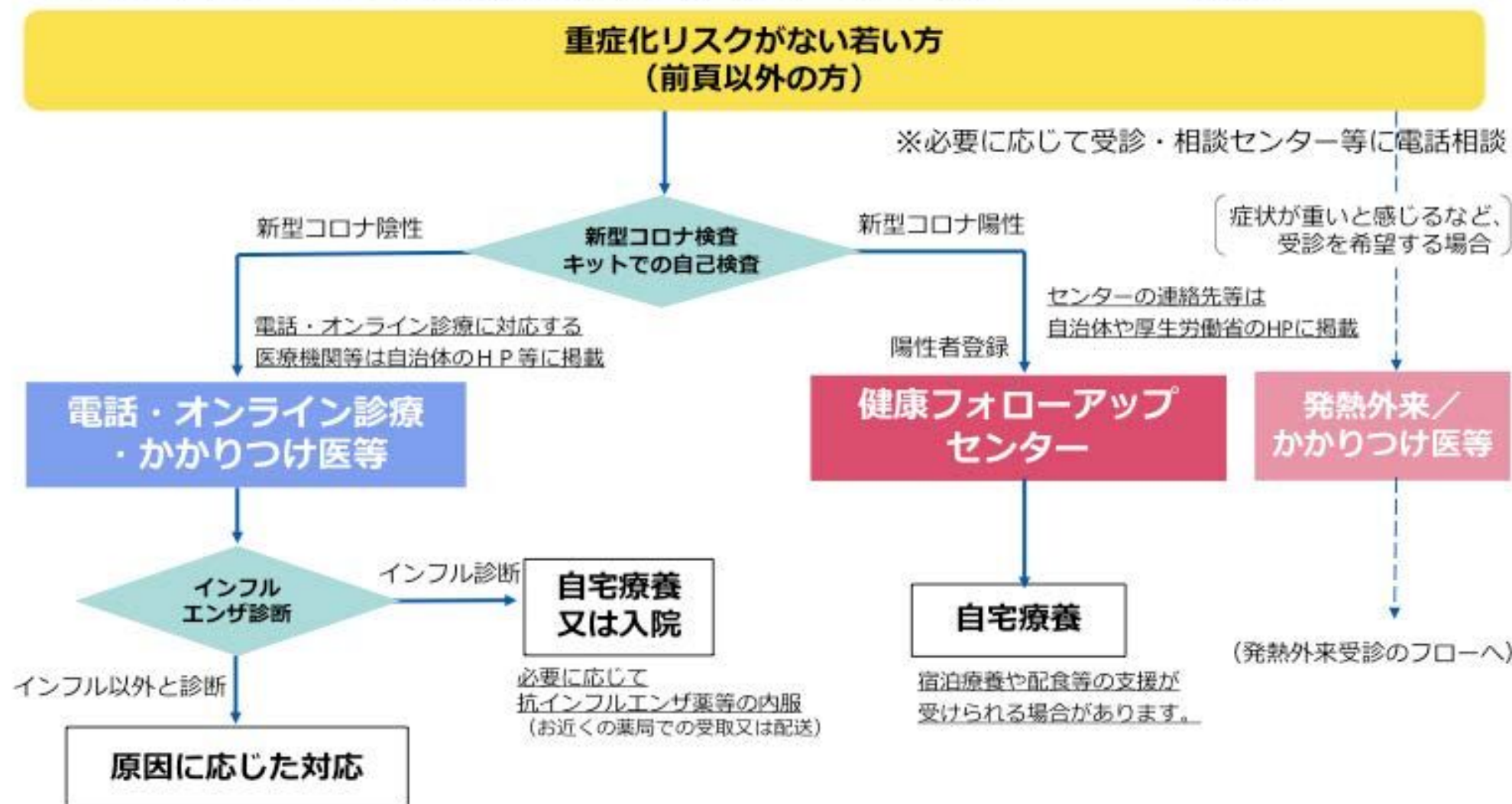


※自宅療養中の体調変化時等には、受診された医療機関や登録されている健康フォローアップセンターにご連絡ください。

新型コロナ・インフルエンザの大規模な流行が同時期に起きる場合に備えた 重症化リスクがない方の外来受診・療養の流れ（イメージ）

＜重症化リスクがない方の発熱等体調不良時の外来受診・療養の流れ＞

※このフローは標準的なモデルです。
各地域の状況に応じて変更される場合があります。



※自宅療養中の体調変化時等には、受診された医療機関や登録されている健康フォローアップセンターにご連絡ください。

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方 (高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など)・ 小学生以下の子どもと保護者の方へ

感染が拡大する前の接種をご検討ください



- ・ **新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



(新型コロナワクチンについて)



(インフルエンザワクチンについて)

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方は

速やかに発熱外来（診療・検査医療機関）を受診してください。

新型コロナ抗原定性検査キットで陽性が確認された場合は、その結果を受診時に医師に伝えてください。



かかりつけ医がいる場合

かかりつけ医にご相談ください。

(受診・相談センターについて)

受診を迷った場合

電話相談窓口などをご利用ください。



受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）など



以下の項目や疾患に該当する方は新型コロナウイルスの重症化リスクが高いと考えられるため、早めに相談・受診しましょう。

(救急車利用マニュアルについて)

- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---|
| ☐ 65歳以上である | ☐ 喫煙歴がある | ☐ 妊娠している | ☐ 肥満（BMI30以上） |
| ☐ 糖尿病 | ☐ がん | ☐ 慢性腎臓病 | ☐ 脳血管疾患 |
| ☐ 高血圧 | ☐ 脂質異常症 | ☐ 心臓血管疾患 | ☐ 免疫機能の低下の可能性がある |

小学生以下の子どもは

かかりつけ医はじめ地域の小児科医などにご相談ください。

特に、子どもの場合は、症状は年齢などによって様々です。機嫌がよく、辛そうでなければ、慌てずに様子を見たり、かかりつけ医にご相談ください。



受診を迷った場合

夜間や休日の場合

電話相談窓口などをご利用ください。

(救急車利用マニュアルについて)



「救急車利用マニュアル」、「こどもの救急」等関係Webサイトの参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など



2歳未満では新型コロナ、5歳未満ではインフルエンザ、基礎疾患のある子どもは年齢にかかわらず両方の重症化リスクがありますので、心配なことがあれば、予めかかりつけ医と対応を相談しておきましょう。



(こどもの救急について)

新型コロナウイルスの重症化リスクの低い方へ

(高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方)

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

流行時は、発熱外来の予約が取りづらくなります。重症化リスクの高い方を守るため、健康フォローアップセンターをご活用ください。

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

まずはご自身で新型コロナ抗原定性検査キットで検査してください。

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



医療用



一般用



研究用

国が承認した検査キットの一覧



(医療用)



(一般用)

陽性だった場合は、地域の健康フォローアップセンターに登録して自宅療養をお願いします。

・体調変化時には、健康フォローアップセンターにご連絡ください。



(健康フォローアップセンターについて)

・検査キットの結果が陰性でも新型コロナやインフルなどに感染している場合があります。感染拡大を防ぐため、体調不良が続くときは、自宅で療養をお願いします。



受診を迷った場合

電話相談窓口などをご利用ください。

受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（こども医療相談）など



(受診・相談センターについて)

症状が重いなど受診を希望する場合

受診・相談センターに相談し、かかりつけ医・発熱外来の受診や電話診療・オンライン診療をご検討ください。



(救急車利用マニュアルについて)

新型コロナウイルスの早期の接種をお願いします

この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を

！ 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

感染が拡大する前の接種をご検討ください



- ・ **新型コロナワクチンの接種**
新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。
- ・ **インフルエンザワクチンの接種**
65歳以上の方などの定期接種対象者で、接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



(新型コロナワクチンについて)



(インフルエンザワクチンについて)



発熱などの体調不良時にそなえて、早めに購入しておきましょう

- ・ **新型コロナ抗原定性検査キット**
- ・ **解熱鎮痛薬**
かかりつけ薬剤師・薬局にお気軽にご相談ください。



(市販の抗原検査キットについて)



(受診・相談センターについて)



あわせて確認しておきましょう

- ・ **電話相談窓口などの連絡先**
受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）、#8000（子ども医療相談）など
- その他、生活必需品なども用意しておきましょう。
(体温計・日持ちする食料（5〜7日分）など)



(救急車利用マニュアルについて)



国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットを選びましょう

「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください。



国が承認した検査キットの一覧



(医療用)



(一般用)

長坂家の準備



1回分ずつ販売(1,320円／1回分)



高齢者2人世帯なので……

新型コロナウイルス感染症
体調に異変を感じたら
～自分で検査、すばやく療養～

参考様式
Ver.1

「新型コロナに感染したかも・・・？」と思ったら？



- ①あわてずに、症状や常備薬をセルフチェック
- ②抗原定性検査キットを用いてセルフチェック

【陽性だった場合】

自治体の健康フォローアップセンターに連絡し、速やかに自宅等で療養を開始することができます。



購入時に薬剤師から使い方に「医薬品」との表示はありません。
（注）〇×は承認の有無を示します。

【陰性だった場合】

基本的な感染予防対策を継続しましょう。

検査キットは国が承認したキット（※）を使いましょう！

（※）【体外診断用医薬品】又は【第1類医薬品】と表示

されています。

健康フォローアップセンターで速やかな自宅療養を

【こんな方が対象です】

- ・ 症状が軽いなど、医療機関を受診せず、自宅で速やかに療養を開始したい方
 - 65歳未満の方
 - 重症化リスクを有しない方
 - 妊娠していない方

【利用までの流れ】 ※自治体によって異なります

- ・ お近くの自治体のセンターを検索（厚生労働省のHP参照）※追ってお示しする予定です
- ・ 氏名や連絡先を登録

【受けることのできるサービス】 ※自治体によって異なります

- ・ 専門知識を持ったスタッフによる健康状態の相談
- ・ 受診が必要な方や体調が変化した方には医療機関を紹介



**65歳以上の方や基礎疾患がある方、
お子さんや妊娠している方など
受診を希望する方は発熱外来へ**



自治体ロゴ等

新型コロナウイルス感染症
陽性だった方へ
～自宅療養中に気をつけること～

参考様式
Ver.1

自宅待機期間は何日？

		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目
 自宅療養者 宿泊施設療養者	症状のある方	発症日	不要不急の外出自粛（発症日を0日目として7日間）							療養解除	検温など自主的な感染予防行動の徹底		
	症状のない方	検体採取日	不要不急の外出自粛（検体採取日を0日目として7日間）							療養解除			
			不要不急の外出自粛		抗原検査 キット 陰性	療養解除	検温など自主的な感染予防行動の徹底						

令和4年9月26日時点

療養中の過ごし方

- ✓ 原則、外出は自粛してください。
- ✓ 症状軽快してから24時間がたった場合は生活必需品の買い出しなど必要最低限の外出は可能です。ただし、自主的な感染予防対策を徹底してください。

体調が変化した場合

すみやかにお近くの健康フォローアップセンターに連絡、相談してください。

療養解除後の注意点

療養が解除になっても、症状がある方は10日間、症状がない場合は7日間が経過するまでは、**感染リスクがあります**。

- ✓ 検温など自身による健康状態の確認
- ✓ 高齢者等ハイリスク者との接触、ハイリスク施設への不要不急の訪問、感染リスクの高い場所の利用や会食等を避けること、
- ✓ マスクを着用すること 等、自主的な感染予防行動の徹底をお願いします。

自治体ロゴ等



医療機関で新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、こちらをお持ちください【医師記入欄】

様

年 月 日

新型コロナウイルス感染症が陽性と診断されましたので、上記のとおり療養をお願いします。なお、あなたは発生届の（届出対象・届出対象外）に該当します。

診断した医療機関：

”with コロナ“に向けて

- ✓ オミクロン株系統の流行が約1年続いている
- ✓ 感染力は強いが、重症化は少ない
- ✓ ワクチンや治療薬が開発された
- ✓ ワクチンは発病を防ぐためだけでなく、重症化予防や後遺症の軽減のため
- ✓ 冬季は、インフルエンザはじめ呼吸器感染症が増加する
- ✓ 桑員地域では当初から、診断は開業医等を中心に、重症者の治療は地域の基幹病院という役割分担を進めてきた
- ✓ 大流行となれば、桑員地域においても診断と入院治療ともに医療のひっ迫が懸念される

新型コロナウイルス:どこから来て、どこに向かうのか

増田道明(獨協医科大学医学部 微生物学講座)

2021年12月17日(11月24日に南アフリカがオミクロン株のWHO報告)

- ✓ コウモリ由来の肺炎ウイルスからヒトの風邪コロナウイルスへとさらに一步近づいたのであれば、**新たな変異株(オミクロン株)の出現は必ずしも悪いニュースとは限らない。**
- ✓ 変異ゼロや死者ゼロを待っていては、いつまで経ってもパンデミックは終わらず、日常生活の不自由さや経済へのダメージも解消されない。新たな変異株が見つかったと聞くと人々は不安になり、時に社会の混乱も生ずるが、変異が無ければ弱毒化も起こらないのである。「ウイルスとは変異するものである」という自然の摂理と正面から向き合い、変異株の性質(特に病原性)を冷静かつ客観的に評価することが必要ではないかと思う。

最後に・・・

- ✓ 現在、自宅療養者は1400人ほど(11月24日)ですが、徐々に増加しています。
- ✓ 毒性の強いデルタ株による“第5波”では、病院の病床が不足し、本来は入院が必要な中～重症の自宅療養者への医療提供に難渋しました。
- ✓ その時、在宅酸素や点滴、薬剤提供など桑名医師会、訪問看護ステーション、薬剤師会に助けていただきました。
- ✓ 自宅療養者への医療提供は、**コロナに特別なシステムではなく、地域包括ケアで推進される在宅医療システムの延長**であると考えています(在宅酸素や薬剤の処方せん、訪問看護ステーションの指示書など)。